

令和3年12月10日

指定管理者の指定について（練馬区立上石神井体育館等）

1 内容

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、練馬区立上石神井体育館、練馬区立石神井プール、練馬区立三原台温水プールおよび練馬区立びくに公園庭球場の指定管理者をつぎのとおり指定する。

2 指定管理者

埼玉県さいたま市大宮区桜木町二丁目292番地1

毎日・首都圏・練馬共同事業体

構成団体（代表）

埼玉県さいたま市大宮区浅間町二丁目244番地1

毎日興業株式会社

代表取締役 田 部 井 良

構成団体

埼玉県さいたま市大宮区桜木町二丁目292番地1

首都圏建物サービス協同組合

代表理事 清 雲 栄 純

3 指定の期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）

4 選定の経過

令和3年4月21日

第1回指定管理者選定小委員会

（業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・評価基準、指定の期間の審議）

5月18日

令和3年度第1回指定管理者選定委員会

（業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・評

	価基準、指定の期間の審議結果の報告)
6月25日	第2回指定管理者選定小委員会 (募集要項の審議)
7月11日	ねりま区報および練馬区ホームページで公募、募集要項配布 開始
7月27日	募集説明会(参加団体数28)
7月28日～8月6日	応募書類受付(応募団体数3)
8月17日	経営診断委託
10月2日	第3回指定管理者選定小委員会 (プレゼンテーションおよびヒアリングの実施) (応募団体の評価、採点)
11月4日	令和3年度第2回指定管理者選定委員会 (応募団体の審査、指定管理者候補の決定)
12月10日	令和3年第四回練馬区議会定例会 (指定管理者指定議案議決)

5 選定の理由

選定に当たっては、応募団体の企画書、プレゼンテーションの内容、経営診断結果その他提出書類等をもとに評価した結果、運営経験に基づく有効な施設活用の提案があること、施設特性に応じた取組の提案があること等の理由により、毎日・首都圏・練馬共同事業体が練馬区立上石神井体育館ほか3施設を運営するにふさわしいと判断した。評価項目ごとの評価内容(主な提案の内容、評価した点等)はつぎのとおりである。(審査結果は、別表のとおり)

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

【団体審査】

安定性・継続性

資金力、自己資本比率が特に優れており、借入金の返済能力も優れている。

財務体質は良好といえ、長期的に安定した事業活動が可能である。

組織体制

個人情報保護、情報セキュリティおよび情報公開に関する規程を整備し、適正に運用している。個人情報取扱研修や内部監査により、漏えいを防ぐ仕組みを構築しており、個人情報保護への意識が高い。

労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め適正に運用している。

朝礼時に「企業理念・倫理要綱・行動規範」等の読み合わせによる社員の法令遵守に対する意識向上を図っている。

また、持続可能な社会の実現に向け、日々のエネルギー使用量をチェックし、使用量に急激な変化があった場合には、専門技術者による調査・分析に基づき改善の提案を行うなど、環境負荷の低減を目的とした省エネルギー化に取り組んでいる。

団体の施設運営実績

都内および関東を中心に多数のスポーツ施設の維持管理を行っており、体育館やプール、庭球場について実績が豊富である。練馬区内でも上石神井体育館ほか3施設の管理運営をするなど、十分な実績があり、今後も安定した運営を行う能力を有している。

区内事業者か否か

区内事業者ではない。

【提案審査】

施設運営体制

SSCをはじめとする区内スポーツ団体との連携による複数の事業展開や、オンライン運動教室、無料動画配信サービス（ジュニア・シニア体操）等の新たな取組を通じて、スポーツに親しむ区民の割合を増やすための提案があり、評価できる。

運動系教室だけではなく、英会話教室やパソコン教室などの文化系教室等、参加者数を増加させるための提案があり、評価できる。

新型コロナウイルス感染症対策として、換気の実施、マスクの着用等の基本的な取組に加えて、新たに空間除菌消臭器の設置、抗ウイルス作用のある光触媒コーティングの施工等に取り組む提案があり、評価できる。

利用者等への対応

休館日を利用した全スタッフ向けの人権研修を、社会情勢を踏まえたテーマ（新型コロナウイルス感染者への配慮等）を盛り込みながら継続的に実施することで、スタッフ全体の人権配慮への意識や対応力の向上を図る提案があり、評価できる。

接遇スキルアップ研修を行い、区民対応力の向上を図るための提案があり、評価できる。

利用者等からの苦情に対して、組織的かつ迅速に対応する体制を整えるとともに、頂いた意見をスタッフ間で共有し、施設運営に生かす提案があり、評価できる。

施設の維持管理・安全性への配慮

設備員の定期点検・巡回に加えて実施している全職員による点検・巡回を継続し、事故等の未然防止、早期発見に努める提案がある。

独自の緊急時対応マニュアル等に基づく防火・防災体制や、24時間365日対応可能な連絡体制を維持し、事故や災害に適切に対応していく提案がある。

これらの提案は具体的かつ既に効果をあげていることから、施設の維持管理・安全性への配慮について期待できると評価した。

効率的な管理運営

トレーニング室の機器入替えにより利用者増を図る提案があり、評価できる。

照明のLED化等今までの管理実績から培ったノウハウを生かし光熱水費を削減する提案があり、評価できる。

施設特性に応じた評価項目

石神井プールで導入した予約システムについては、入場待機列の解消に大きな効果があり、更なる改善による利便性向上への提案が評価できる。また、スタンプラリーやポイントカード等の独自のサービスを継続・充実させる提案があり、評価できる。

障害者がスポーツを始めるきっかけとなる機会・場所の提供や、障害の有無に関係なく参加できるパラスポーツ体験イベントの実施など、障害者スポーツへの取組を発展させる提案があり、評価できる。

地域への貢献

区民雇用率は現状の約80パーセントを目標とするとともに、業務の再委託、物品の調達等についても、区内事業者をできる限り活用する提案があり、評価できる。

都立特別支援学校との実習生受入れ等を通じた交流の継続や、SSCをはじめとするスポーツ団体との共催事業の実施、図書館・児童館・敬老館等の近隣施設との相互協力等、地域と協働・連携していく提案があり、評価できる。

別表

指定管理者（毎日・首都圏・練馬共同事業体）選定の審査結果
（練馬区立上石神井体育館等）

	評価項目	評価基準	配点	得点
団体 審査	1 安定性・継続性	利益を上げる力の有無 事業効率の状況 資金力の有無 借入金の返済能力の有無 経営の安全性	5点	4点
	2 組織体制	個人情報保護および情報セキュリティ確保のための取組 情報公開の取組 法令等の遵守（労働関係法令の遵守を含む。）に対する団体の取組	5点	4点
	3 団体の施設 運営実績	同種、同規模施設の運営実績 現在、運営している施設の状況および施設での取組内容・ 取組の成果 過去のトラブルへの対応状況	10点	8点
	4 区内事業者 か否か	区内事業者である、または構成員に区内事業者が含まれる	10点	0点
提案 審査	5 施設運営体制	施設の設置目的・現状を踏まえた管理・運営の基本的な考 え方 現在のサービス水準の維持および向上のための提案内容 利用者ニーズの把握とニーズを反映させるための取組 職員に対する教育、研修体制 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取組	40点	32点
	6 利用者等へ の対応	利用者への公平公正な対応 利用者等の人権の配慮 苦情解決体制 職員の接遇に関する取組	20点	16点
	7 施設の維持管理・ 安全性への配慮	日常的な点検体制 災害その他緊急時の危機管理体制 管理上の不具合や問題の区への報告体制	30点	24点
	8 効率的な管理 運営	効率的な人員配置 再委託の範囲の妥当性 事業計画と収支計画の妥当性 その他効率的・効果的な施設運営に係る提案 提案金額の妥当性	30点	24点
	9 施設特性に応 じた評価項目	施設を生かした事業の提案 障害者スポーツに対する考え方と取組	20点	16点
	10 地域への貢献	区民・障害者・高齢者雇用の促進（非常勤・臨時職員を含 む。） 再委託における区内事業者の活用・物品の区内事業者から の調達 地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携の推進	30点	24点
合 計			200点	152点